答え

●ドリルやテストが終わったら、うしろの「がんばり表」にシールをはりましょう。
●まちがったら、かならずやり直しましょう。「考え方」もよみ直しましょう。

おうちの方へ 方位と地図記号を学び、市の地形や土地利用、交通の広がりなどを地図から読み取り、市の様子の理解を深めます。

1. わたしたちのまちと市のようす① 1~2ページ

ステップ1

①方位じしん　②北　③上　④東
⑤南　⑥四方位　⑦地図記号　⑧学校
⑨かじゅ園　⑩図書館

ステップ2

1 (1)①のぼる　②しずむ　③12
(2)①北　②東　③南　④西
(3)①○　②×　③○

2 ①学校　②神社　③交番
④はくぶつ館　⑤畑　⑥発電所

考え方 **1** (1)方位は太陽の動きをきじゅんにして考えましょう。
(3)②方位じしんは、平らな場所において使います。
2 ③交番とけいさつしょの地図記号は、にているのでちゅういしましょう。けいさつしょは、けいぼうを2本交わらせて丸でかこんだ記号です。

2. わたしたちのまちと市のようす② 3~4ページ

ステップ1

①ハ　②四　③北東　④南東　⑤南西
⑥北西　⑦地図　⑧ひくい　⑨土地
⑩交通

ステップ2

1 ①北　②北東　③東　④南東
⑤南　⑥南西　⑦西　⑧北西

2 (1)①南西　②北東　(2)ウ
(3)ゆうびん局　(4)ア

考え方 **1** 八方位は、四方位の間の方位を表します。漢字は、北と南が手前につくとおぼえましょう。
2 (1)市役所は、広場の北にある◎の地図記号です。
(2)ア駅の近くにあるのは、交番です。イ病院から見て、消ぼうしょは南西にあります。

3. わたしたちのまちと市のようす③ 5~6ページ

ステップ1

①高さ　②東　③西　④海
⑤エ　⑥土地　⑦道路　⑧運ぶ

ステップ2

1 (1)ア北東　イ南西　ウ高く
エひくく　オ工場
(2)③
(3)①平ら　②うめ立て　③港
④高速道路

考え方 **1** (1)市の地図を見て、市全体のおよその土地のようす（地形）と、土地の使われ方（土地利用）を考えましょう。川は、高いところからひくいところへ流れることから、市の北東は土地が高く、南西は土地がひくいとわかります。

4. わたしたちのまちと市のようす④ 7~8ページ

ステップ1

①家　②高い　③畑　④交通　⑤人
⑥空港　⑦港

ステップ2

1 (1)交通
(2)空港
(3)①×　②×　③○　④○　⑤○

2 ①イ　②ウ

考え方 1 (1)交通きかんには、鉄道や飛行機のほか、自動車や船があります。
(2)飛行機の形の地図記号があることから、空港だとわかります。
(3)①新かん線は、市の東がわを通っています。②能古島には、船でしか行けません。

5. わたしたちのまちと市のようす⑤ 9~10ページ

ステップ1

①市役所　②税金　③学校
④公共しせつ　⑤神社　⑥たて物
⑦祭り

ステップ2

1 (1)市役所・◎　(2)公共しせつ
(3)①表すもの：消ぼうしょ　記号：○
②表すもの：図書館　記号：○
③表すもの：ゆうびん局　記号：×
2 ①－㋒－㋐　②－㋑－㋒　③－㋐－㋑

考え方 1 (2)(3)学校、公民館、公園、図書館、はくぶつ館、消ぼうしょなども公共しせつです。
2 地図記号の多くは、もとにした形などがあります。それぞれの地図記号のなりたちを調べてみましょう。

6. まとめのドリル 11~12ページ

1 (1)小学校：東　はくぶつ館：南
(2)①しずむ　②南西
(3)①はくぶつ館　②畑　③市役所・③
(4)㋐・㋑（順不同）
2 (1)①×　②○　③×　④×
(2)♨
3 (1)①高い　②ひくい　③交通
④観光
(2)㋒

考え方 2 (1)③べっぷアリーナは、別府駅の南西にあります。④別府公園に田や畑は見られません。
(2)温せんの地図記号は、湯ぶねと湯けむりを表しています。

3 (2)土地の高さが高く、海の見える方向である㋒が正かいです。

おうちの方へ 農家や工場で働く人の様子や、野菜などの作物や食品などの製品がどのように作られるかを学びます。

7. はたらく人とわたしたちのくらし① 13~14ページ

ステップ1

①農家　②ひりょう　③土　④たね
⑤農薬　⑥世話　⑦しゅうかく
⑧地産地消

ステップ2

1 (1)①㋒　②㋐　③㋓　④㋑
(2)④→②→①→③（完答）
2 (1)①りょう　②しゅるい
(2)だいこん
(3)60（台分）

考え方 1 (1)②何回かにわけて、畑にたねをまきます。④土をやわらかくするときには、こううんきやトラクターを使います。

8. はたらく人とわたしたちのくらし② 15~16ページ

ステップ1

①手　②ビニールハウス　③きず
④市場　⑤外国（海外）　⑥直売所

ステップ2

1 ①きかい　②手　③形　④トラック
2 ①名前：㋑　説明：㋕
②名前：㋒　説明：㋔
③名前：㋐　説明：㋓

考え方 1 野菜のしゅうかくやけんさは、手作業で行います。
2 ②おろし売り市場は、農家で作られた作物を仕入れて、スーパーマーケットや八百屋などの店に売るところです。

9. はたらく人とわたしたちのくらし③ 17~18ページ

ステップ1

①工場　②原料　③外国（海外）　④味
⑤形　⑥ねつ　⑦ほうそう　⑧出荷

ステップ2

❶ ①×　②○　③○
❷ (1)原料　(2)①㋐　②㋒　③㋑
(3)①㋒　②㋑　③㋐

考え方 ❶ ①くわしい言葉や絵でまとめるのは、工場見学から帰ってきたあとにおこないましょう。
❷ (3)かまぼこ作りは、原料となる魚のすり身が外国からとどき、すり身に味をつけ、形をととのえて、ねつをくわえます。その後、かまぼこをひやして、品しつのけんさをおこない、ほうそうして出荷します。

10. はたらく人とわたしたちのくらし④ 19~20ページ

ステップ1

①よごれ　②白　③手　④風　⑤注文
⑥トラック　⑦店　⑧道路

ステップ2

❶ (1)①○　②×　③×　(2)㋒
❷ (1)㋐・㋒・㋔（順不同）
(2)えいせい

考え方 ❶ (1)②原料は日本や外国のさまざまな地いきから仕入れています。③せい品は、インターネットなどで注文を受け、たくはいびんで送ることもあります。
❷ (1)㋑せい品のかんせいまでには、多くの人がかかわっています。㋓作業をするときには、ほこりなどが見えやすい服を着ます。

11. 夏休みのホームテスト 21~22ページ

❶ ①北　②西　③南　④東
❷ (1)㋑・㋓（順不同）　(2)鉄道　(3)㋑
(4)工業　(5)☼
❸ (1)①㋑　②㋐　③㋒　④㋔　⑤㋕
(2)ビニールハウス
❹ ①㋒　②㋓　③㋐　④㋑

考え方 ❶ 「昼の12時」とあることから、太陽は南の方位にあるとわかります。
❷ (3)川は土地の高い所から海や湖などのひくい所に流れます。この地図では、太田川は、ほぼ北から南に流れています。
❸ (1)①たいひとは、ひりょうのことです。④⑤畑にシートをかけることで、土があたたかくなり、害虫をよせつけないこうかもあります。
❹ ③地産地消は、「地いき生産、地いき消費」を短くした言葉です。

おうちの方へ わたしたちの身近なスーパーマーケットで働く人の姿や、お客さんの願いをかなえる工夫を学びます。

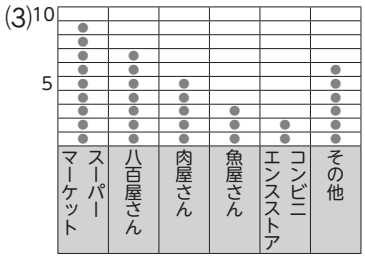
12. はたらく人とわたしたちのくらし⑤ 23~24ページ

ステップ1

①コンビニエンスストア　②名前　③数
④左　⑤スーパーマーケット
⑥八百屋（さん）　⑦車　⑧商店がい

ステップ2

❶ (1)㋐正 T　㋑9　㋒F
(2)スーパーマーケット
(3)



❷ ①×　②×　③○　④○　⑤○

考え方 ❷ ①見学に行くときは、事前にれんらくをしてほうもんする時間をつたえましょう。②品物は売り物なのでかってにさわってはいけません。

13. はたらく人とわたしたちのくらし⑥ 25~26ページ

ステップ1

①かん板　②通路　③車いす
④しゅるい　⑤野菜　⑥安
⑦ちゅう車場

ステップ2

1 ①㋓　②㋑　③㋒　④㋔

2 (1)①○　②×　③○　④×

考え方 1 ②野菜を切ったり、魚をさばいたり、そうざいをつくる人がいます。③お客さんが買いたいものを、ひとめでさがすことができるようにしています。

2 ②カートを引いて買い物をするお客さんや、車いすなどの人も買い物をしやすいように、通路は広くなっています。④野菜は、食べるぶんだけ買うことができるように、半分に切られていたり、小分けにして売られています。

14. はたらく人とわたしたちのくらし⑦　27~28ページ

ステップ1

①ひつよう　②時間　③ねだん
④ならべる　⑤品しつ　⑥コンピューター
⑦注文　⑧産地

ステップ2

1 ①㋑　②㋐　③㋓　④㋒

2 (1)産地（さんち）　(2)仕入れ（しいれ）
(3)①賞味　②消費

考え方 1 ②コンピューターで品物の売れ行きをかんりして、品切れがないようにしています。④できたてのものを買ってもらえるよう、時間を考えてつくっています。

2 (3)賞味期限や消費期限が切れていないかをたしかめることで、お客さんは安心して買い物をすることができます。

15. はたらく人とわたしたちのくらし⑧　29~30ページ

ステップ1

①お客さん（人）　②車いす
③リサイクル　④ごみ　⑤入口
⑥ちらし　⑦こうけん

ステップ2

1 ①品しつ　②ねだん　③しょうがい
④こうけん

2 (1)①㋑　②㋐　③㋒
(2)リサイクル

考え方 2 (1)㋐「商店がい」、㋑「コンビニエンスストア」、㋒「移動はん売」についての文です。
(2)スーパーマーケットでは、家から出た空きかんやペットボトルなどを回収するリサイクルコーナーをせっちしています。

16. まとめのドリル　31~32ページ

1 ①㋑　②㋐　③㋔　④㋕

2 (1)㋒
(2)①高速道路　②トラック　③出荷
(3)原料（げんりょう）

3 (1)①㋑　②㋒　③㋐
(2)㋒
(3)国旗（こっき）

4 ①㋐　②㋓　③㋔　④㋑　⑤㋒

考え方 2 (1)㋒けんこうなからだをたもつことと服そうはかんけいありません。
(2)せい品を運ぶだけでなく、たくさんの原料を運び入れやすくなります。

3 (2)品物の産地は、(1)㋒のねふだや、㋓のパッケージのシールなどに書かれています。

4 ④「通しんはん売」は、インターネットなどを通じて、品物を買うことです。

おうちの方へ　火事が起きたときの消防の仕事や、また火事を起こさないために地域全体で取り組んでいることを学びます。

17. 安全なくらしを守る①　33~34ページ

ステップ1

①消防自動車　②救急車
③パトロールカー　④消防士　⑤協力
⑥たばこ　⑦住たく

ステップ2

1 ①消防士　②消防自動車　③電力会社
④救助

2 (1)①×　②○　③×
(2)①2　②㋑・㋓（順不同）

考え方 2 (1)①南のほうにも4か所あります。③中心となる消防しょが、松江市と書かれているすぐ下にあります。
(2)①たき火はたばこの次に原因として多いです。②㋐けがをした人がいるかどうかは、このグラフからはわかりません。㋒3000件をこえているのはたばこだけです。

18. 安全なくらしを守る②　35~36ページ

ステップ1

①防火服　②もえ　③119　④訓練（くんれん）
⑤24　⑥点けん　⑦はしご　⑧水

ステップ2

1 (1)①㋓　②㋒　③㋐
(2)①×　②○　③×　④○
(3)①サイレン　②ホース　③はしご

考え方 1 (1)㋑は、地いきの人々でつくる消防団（だん）などがあてはまります。
(2)①中に鉄板が入っているくつをはきます。③消防服は体を守るために、やく10kgの重さがあります。

19. 安全なくらしを守る③　37~38ページ

ステップ1

①通信指令室（つうしんしれい）　②消防自動
③けいさつしょ　④病院　⑤水道局
⑥ガス会社　⑦電力会社　⑧防火服

ステップ2

1 (1)通信指令室
(2)①㋔　②㋑　③㋓　④㋒　⑤㋐
(3)㋐
(4)①㋑　②㋐　③㋒

考え方 1 (1)119番通報（つうほう）を受けた通信指令室がじょうほうをまとめて、消防しょに出動指令を出したり、けいさつに交通整理を求めたり、いろいろな場所に協力をお願いをするシステムになっています。
(4)出動指令を受けると指令書を受けとります。そして、すぐに防火服を着て、出動する場所をかくにんし、消防自動車に乗って出動するという流れになっています。

20. 安全くらしを守る④　39~40ページ

ステップ1

①消火せん　②国　③防火とびら
④ひなん　⑤消防団　⑥予防　⑦点けん

ステップ2

1 (1)①㋐　②㋒　③㋑
(2)消防団
(3)①○　②○　③○　④×　⑤○
⑥×

考え方 1 (1)㋐は防火とびら、㋒は熱感知器（けむり感知器）です。
(3)⑥消防団の人たちは、火事のときだけでなく、災害のときも地いきで助け合います。

21. 冬休みのホームテスト　41~42ページ

1 (1)㋐・㋓（順不同）
(2)㋑
(3)地いきこうけん

2 ①㋑　②㋒　③㋐

3 (1)①㋔　②㋕　③㋑　④㋒　⑤㋐
⑥㋖　⑦㋓
(2)消防団
(3)㋒・㋓（順不同）
(4)ほのお

考え方 1 (1)㋑品物はしゅるいごとにまとめて売られています。㋒野菜や魚などは、買う人それぞれの生活に合わせて、さまざまな大きさに切られて売られています。
(2)「くふうされた売り場」とあるので、かん板がかかれている㋑があてはまります。

3 (3)㋒ゴムボートはこう水などの水害（すいがい）のときに使われます。
(4)防火シャッターは、ほのおやけむりが広がるのをおさえます。

22. 安全なくらしを守る⑤ 43~44ページ

ステップ1

①けいさつ　②110　③パトロールカー
④整理　⑤へって　⑥自動車　⑦自転車

ステップ2

1 ①交通事故　②けいさつ
③交通整理　④事件

2 (1)あウ　いイ
(2)①○　②×　③○　④○

考え方 2 (1)あのグラフは、交通事故のけん数、いのグラフは人口をしめしているので人数になります。
(2)①いのグラフをみると、人口はそれほどへっていないことがわかります。あの事故の件数は大きくへっています。②交通事故のけん数は、令和4年がもっとも少ないです。

23. 安全なくらしを守る⑥ 45~46ページ

ステップ1

①110　②交番　③パトロールカー
④救急車　⑤病院　⑥早　⑦ようす
⑧場所

ステップ2

1 (1)①110　②けいさつ本部　③通報
(2)①ウ　②ア　③イ

2 ①×　②○　③×　④×

考え方 1 (1)事故が起きたときは110番に電話をします。110番はけいさつの通信指令室につながります。119番は火事や救急のときの番号で、消防(しょうぼう)しょにつながります。
2 ①交通事故をみかけたら、まわりをかくにんして安全な場所(ばしょ)で、できるだけ早くけいさつにれんらくすることがたいせつです。③通信指令室から消防しょにれんらくがいき、救急車が出動しますが、病院へのれんらくは消防しょの人がおこないます。④パトロールカーは、現場に近いところからかけつけます。

24. 安全なくらしを守る⑦ 47~48ページ

ステップ1

①交番　②パトロール　③あんない
④交通　⑤現場　⑥法（りつ）
⑦ひょうしき　⑧歩道　⑨自転車

ステップ2

1 イ・エ・オ

2 (1)①法（りつ）　②きまり
(2)①ウ　②ア　③イ
(3)①×　②○　③×　④○　⑤×

考え方 1 ア・ウは消防しょの仕事です。
2 (3)①赤信号のときは、車が通っていなくても止まります。③自転車に乗るときは、暗くなったらライトをつけましょう。車から自転車が通っているとよくわかります。⑤歩道を自転車で走ってはいけません。

25. 安全なくらしを守る⑧ 49~50ページ

ステップ1

①けいさつしょ　②役所　③事故
④カーブミラー　⑤防はん　⑥110番
⑦助け　⑧パトロール

ステップ2

1 (1)①イ　②ア　③ウ　④ウ　⑤イ
(2)ア・エ

2 ①ガードレール　②信号
③道路ひょうしき

考え方 1 (2)イ自動車が走っていないときでも、車道を歩くのはきけんです。ウ道路は歩行者のほうが自動車よりもゆう先されます。

26. まとめのドリル 51~52ページ

1 (1)ウ　(2)ウ
(3)①病院　②けいさつしょ　③水道局
(4)①消防自動車　②救急車

2 ①ア　②イ　③イ

3 (1)①はやく　②場所　(2)ウ　(3)イ・ウ

4 (1)①ア　②イ　③ウ
(2)①こども110番　②パトロール

考え方 **1** (1)通信指令室から、消防自動車や救急車の出動の指令が出されます。
(2)119番は火事か救急のとき、110番は事故や事件のときにかけます。
3 (1)②交通事故を見た人が110番通報しているので、日にちをいうことはありません。
(2)ウは出動した救急車がれんらくをします。
(3)ア事故を起こした車を修理工場に移動させるのは、車の持ち主です。エ事故でけがをした人を運ぶのは救急の仕事です。
4 (1)③は点字ブロックです。③の上にはものをおかないようにします。

おうちの方へ 市の人口、交通、生活の道具を通して、市の様子の移り変わりを理解できるようにしましょう。

27. わたしたちの市のうつりかわり① 53~54ページ

ステップ1

①人口　②広　③1995　④2010
⑤へり　⑥へって　⑦65歳以上

ステップ2

1 ①×　②×　③○　④○
2 (1)2022（年）　(2)イ　(3)人口

考え方 **1** ①1972年の地図では、駅のまわりのゆうびん局は3か所、げんざいの地図では4か所あるので、げんざいの方が多いです。②げんざい交番がある場所を1937年の地図でかくにんすると、工場がなかったことがわかります。
2 (2)2021年はおよそ35000人、2022年は35000人と40000人の間で、およそ38000人として考えましょう。

28. わたしたちの市のうつりかわり② 55~56ページ

ステップ1

①長野　②オリンピック　③新かん線
④バス　⑤市役所　⑥図書館
⑦公共しせつ　⑧税金

ステップ2

1 (1)①イ　②ア　③エ
(2)①
2 (1)税金
(2)イ

考え方 **1** (1)問題文は、長野駅のうつりかわりについて説明したものです。長野オリンピックの開さいにむけて、交通きかんが整びされました。
(2)げんざいの長野駅前のようすについて説明したものです。①の写真から、多くのバスが乗り入れているようすがわかります。
2 (1)税金は、市区町村や国などが集めるお金で、公共しせつをつくるなど、多くの人の役に立つ活動のために使われます。

29. わたしたちの市のうつりかわり③ 57~58ページ

ステップ1

①火　②電気　③板　④みぞ　⑤自動
⑥かまど　⑦時間

ステップ2

1 (1)①ウ　②イ　③ア
(2)①かまど　②せんたく板とたらい
③火ばち
(3)イ
2 ①○　②×　③×

考え方 **1** ①はかまど、②はせんたく板とたらい、③は火ばちです。石油ランプは昔使われていた、部屋を明るくする道具です。
2 ②てんじされているしりょうは、勝手にさわらないようにします。さつえいをする場合は、学げい員の人にかくにんしてからさつえいします。③道具以外にも、さまざまなてんじしりょうを見て、今とくらべます。

30. まとめのドリル　59~60ページ

1 (1)①㋔　②㋑　③㋓　④㋐
(2)㋒（→）㋑（→）㋐（完答）
(3)㋑
(4)2000年代

2 (1)㋒
(2)㋑・㋒（順不同）
(3)②
(4)①㋑　②㋐

3 ①鉄道　②元号　③人口　④税金

考え方 **1** (2)㋒は1800年代、㋑は1900年代、㋐は2000年代のようすです。
(3)㋐長野オリンピックの開さいにむけて開通したのは、北陸新かん線の東京・長野間です。㋒長野市の人口が38万人をこえたのは2000年代です。㋓長野市役所の開せつは1800年代です。
2 ①のカードは石油ランプ、②のカードはけい光とうについて説明しています。
(3)「かんたんに使えるようになった」とあることから、道具がべんりになった今に近いころだとわかります。
(4)㋒は1950～60年代に使われていた「電とう」です。

31. 学年末のホームテスト　61~62ページ

1 (1)方位じしん
(2)①病院　②けいさつしょ　③寺

2 (1)橋
(2)㋒
(3)㋐

3 ①さむさ　②トラック
③おろし売り市場　④原料
⑤えいせい

4 (1)㋒
(2)①×　②○　③○　④×

考え方 **1** (2)地図はふつう北が上であることから、それぞれの地図記号をみて考えましょう。
2 (3)㋐「電車の写真」を見ても、市のどこに電車が走っているのかはわかりません。
3 ③直売所は、農作物を市場を通さずに買うことができる場所のことです。
4 (1)コンピューターに向かって作業している人がいます。品物がどれだけ売れたのか、品物をどれだけ仕入れるか、などを調べています。

32. 学年末のホームテスト　63~64ページ

1 ①消火の訓練　②防火のよびかけ
③器具の点けん

2 (1)通報
(2)㋐・㋒・㋓（順不同）

3 ㋐×　㋑○　㋒○　㋓×

4 (1)①㋐　②㋑
(2)③㋓　④㋐　⑤㋒　⑥㋑

考え方 **2** (2)㋑通信指令室はけいさつ本部の中にあります。㋔ガス会社へれんらくするのは、火事のときです。
3 ㋐65歳以上の人口もふえています。㋓15歳未満の人口もへっています。
4 (2)㋐はガスコンロ、㋑はかんそうきつきせんたくき、㋒はせんたく板、㋓はかまど、㋔はせんたくきです。

■写真提供
アフロ／イメージマート／氏家昭一/アフロ／警視庁／PIXTA／
(c)YOICHI TSUKIOKA/SEBUN PHOTO/amanaimages